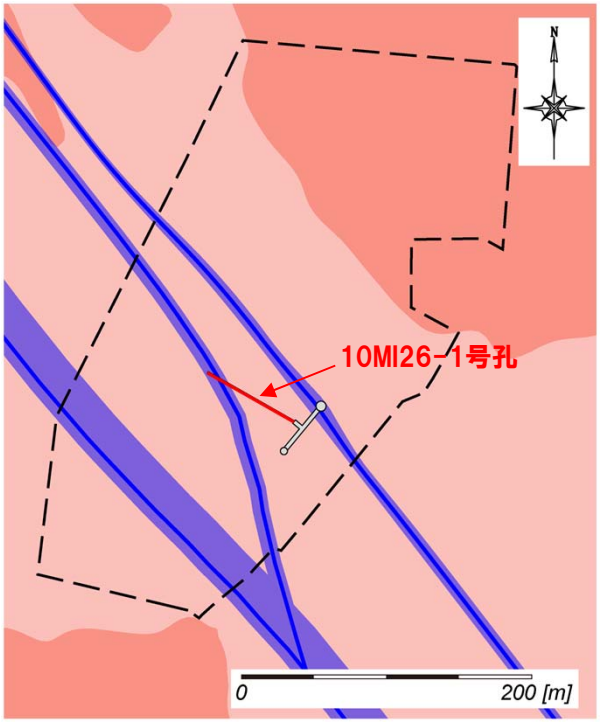
研究坑道内における水質モニタリング
（深度400m予備ステージ 10MI26-1号孔）

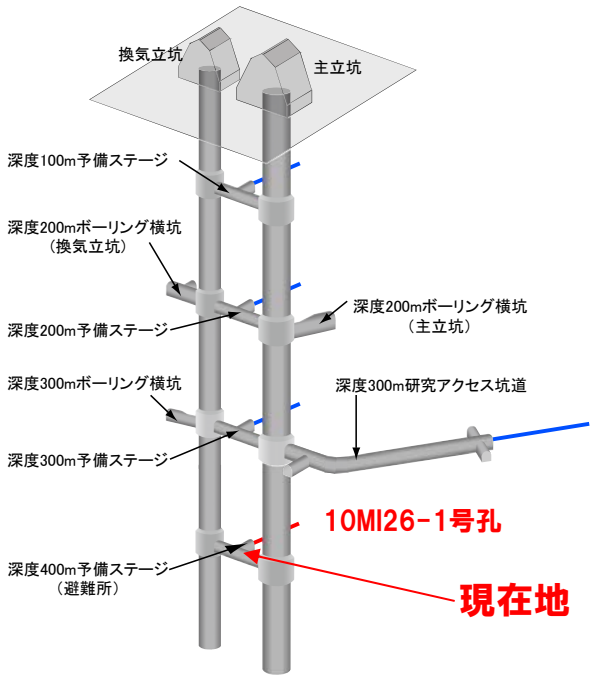
深度400m予備ステージでの水質モニタリングの目的

- 深度400mにおける地下水水質の把握
- 研究坑道掘削が地下水水質に与える影響の把握

実施内容

- 掘削長約70mの水平ボーリング孔を掘削
- ボーリング孔内をパッカーで6区間に区分
- 地下水の物理化学パラメータ（温度，水圧，pHなど）を連続モニタリング
- 地下水の化学成分（Na，Ca，Clなど）を定期的に分析



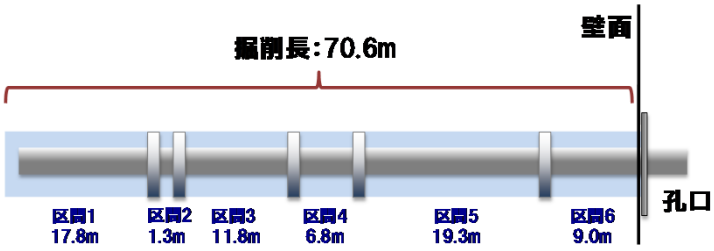


ボーリング孔位置

割れ目が比較的少ない領域　規模が大きな断層帯

割れ目が比較的多い領域

深度400mでの地質構造モデルとボーリング孔の配置



10MI26-1号孔内のパッカー位置